



## 編集雑記

## 既刊案内 (特集・主要記事)

### [ 2月号 ]

◎【特集 一般社団法人スマート水道推進協会】水道事業のスマート化へ 坂本弘道会長に聞く…月刊コア編集部 ○設立の社会情勢とその活動について…専務理事 石井健睿 ◎【シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.15】国立保健医療科学院 生活環境研究部 水管理研究領域 首席主任研究官 越後信哉氏を訪ねて 自由な発想で合理的な水処理を～1月からWHOに赴任中～水道ネットワーク通信 有村源介 ◎水質測定機器のトップ・プロバイダー セントラル科学㈱ 菊地知男社長に聞く…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎平成30年度水道関係予算案について…厚生労働省 ◎平成30年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度…閣議決定 ◎入札契約適正化等に基づく実施状況調査の結果…国土交通省 ◎豪雨・融雪による土砂災害発生件数が過去10年で最大を記録…国土交通省 ◎土砂災害・全国防災訓練に、過去最高の約164万人が参加！…国土交通省 ◎平成30年度環境省関係税制改正について…環境省 ◎生物多様性地域連携保全活動の促進に関する検討会の結果…環境省 ◎大規模な屋上緑化が近年増えてきています…国土交通省 ◎地方公共団体における耐震改修促進計画の策定及び補助制度の整備状況…国土交通省 ◎産業廃棄物の不法投棄等の状況(平成28年度)…環境省 ◎【明日への道標】未来人としての子供へ～手塚治虫 仕事に込めた願い～(㈱日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎【東京ブラリルポ】西武新宿沿線を訪ねて 東伏見稲荷神社、小金井公園と航空公園…(一社)スマート水道推進協会会長・(㈱日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎配管ビジネスマンのための読書案内(第5回)…建築設備配管スクール ◎【新連載】見えてきたような話② 美尻の女…低空飛行機 ◎【トビックス】トイレブース工事で特別研修…(㈱岡本 ◎【LaCoon】新提案TOTO便器とセット販売…コマニー(株) ◎新・撮った写真が5万枚!?◎…IDE研究所でこうじ ◎建築着工統計(2017年11月)…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

### [ 3月号 ]

◎【シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.16】大阪工業大学工学部 環境工学科 教授笠原伸也氏を訪ねて 伝統技術 沈殿・砂ろ過の新たな展開へ…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎【海外レポート】ミャンマー訪問記 ～第3回アジア太平洋水サミット & アジア汚水管理パートナーシップ設立準備ワークショップに参加して～…国土交通省下水道部長 森岡泰裕 ◎【トビックス】POLITEC講演活動 全国で通算10回 聴衆の累計1100人以上～水道政策を後押し 課題解決に貢献～ ◎地震災害に備え、人口減少下の水道の安全・安心に向けて…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎平成29年度河川愛護月間「絵手紙」入賞作品決定！…国土交通省 ◎【都市インフラ成熟度モデル】の国際規格が発行されました…経済産業省 ◎機械設備工事積算に係わる平成30年3月から適用する標準賃金…国土交通省 ◎バリアフリー法に基づくバリアフリー化の進捗状況について…国土交通省 ◎「高齢者、障害者等の円滑化の促進に関する法律の一部を改正する法律案」を閣議決定…国土交通省 ◎平成30年度予算案における環境保全経費の概要について…環境省 ◎気候変動の観測・予測・影響評価に関する統合レポート2018…環境省 ◎高精度な屋内地図を初めてオープンデータ化…国土交通省 ◎【明日への道標】花と星が告げる伝説～ルイ・ヴィトンブランドの証～(㈱日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎建築物排水清掃事業者のサービス品質向上をめざす、「優良事業者認定制度」を実施！…(一社)全国管洗浄協会 ◎【東京ブラリルポ】ひな祭り巡り—三井美術館、雅叙園そして京王プラザホテルへ…(一社)スマート水道推進協会会長・(㈱日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎IDE研究所の設立10周年を迎えて…IDE研究所 代表 井出浩司 ◎【新連載】見えてきたような話③ 巨乳美女…低空飛行機 ◎建設業における完成工事高(1)…配管システム研究会 南宗庵 ◎【トビックス】トイレブース工事で特別研修…(㈱岡本 ◎【LaCoon】新提案TOTO便器とセット販売…コマニー(株) ◎建築着工統計(2017年12月)…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

森友学園との国有地取引に関する財務省決裁文書が改竄されていた。破格の値引きに対する政治家などの関与を同省が隠蔽したと国会で追及されている。行政機関が職務上作成する公文書の偽造は刑法で懲役10年までの処罰が科せられる。

公文書の偽造は私文書より罪が重い。なぜなら公文書管理法で謳っているように公文書は「健全な民主主義の根幹を支える国民共有の知的資源」であるからだ。歴史的に重要な公文書は国立公文書館に永久保存されている。公文書の書き換えは国民共有の歴史を書き換えることにほかならない。

わたしは公権力による暴走を目のあたりにして「権力は腐敗する。絶対的な権力は絶対に腐敗する」という格言を思い出した。19世紀イギリスの歴史学者ジョン・アクトン卿の手紙のなかの一節だ。カトリック教会の総本山であるローマ教皇庁が教皇の権力の絶対化を布告したことにアクトン卿は激怒した。当初は自由・平等・博愛を掲げたフランス革命が独裁者による恐怖政治に変節したことを熟知していたからだ。直訴するために遠くローマまで旅して異議を申し立てる。

1887年、イギリスのカトリック教会主教に宛てた手紙では「過ちを犯すはずはないという好意的な仮定のもとに、教皇や国王を他の人間と異なる尺度で評価すべきだ」という教会法を認めることはできない」として抗議の理由を明快に述べている。

「権威が墮落を招く」と危惧したアクトン卿は信仰を否定したわけではない。敬虔なカトリック教徒として教皇庁の腐敗を告発したのだ。(高倉)

### 給排水・環境設備の総合誌

月刊「コア」第341号

平成30年4月1日発行 定価1,000円(本体926円)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884